

令和3年度 西区幼保小連携推進協議会だより <第2号>

つながる 249

西区幼保小連携推進協議会代表者会 令和3年9月16日発行

令和3年度第2回西区幼保小連携推進協議会が、Zoom によるオンラインで開催されました。これも、With コロナの中ならではの研修スタイルで、それぞれの園・校で御参加いただくことができました。限られた時間でしたが、皆様のアンケートからも、とても有効で有意義な時間となったことが伝わってきました。今年度の西区のテーマである『幼児期の育ちを小学校以降の学びにつなぐ幼小接続の実現に向けて』、幼児の具体的な姿を通して、短時間ではありましたが話し合いをもつことができました。皆様の御協力に感謝申し上げます。協議会の概要を御報告いたします。

1 研修の概要

◇令和3年8月26日(木) 15:30~16:45 (オンライン開催)

講演会 「これからの幼小接続を考える」

～幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)の具体を共有して～

藤女子大学 生活人間学部 子ども教育学科 教授 大室 道夫氏

■前半：説明

- 1 平成の教育改革～初めと終わりの大きな教育改革～
- 2 これからの幼保小連携に向けて

■後半：演習

- 1 ビデオ視聴(「だいきくん」の活動している姿)
- 2 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)をもとに「だいきくん」の姿を捉える。①個人で ②グループで ③全体で
☆「だいきくんの姿からどんな『10の姿』が見取れるだろうか」
 - ・動画を一度見て、10の姿のプリントに目を通し、再度、動画を見る。
 - ・気付いたことをプリントに記入し、互いに交流し合う。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)

健康な心と体	自立心	協同性	道徳性・規範意識の芽生え
社会生活との関わり	思考力の芽生え	自然との関わり	生命尊重
数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚		言葉による伝え合い	
豊かな感性と表現			

2 研修を終えて ～振り返りアンケートより

- ・コロナ禍でも、オンラインで研修できたことが良かった。
- ・グループ討議が有意義であった
- ・時間がもう少しあるとよい。もう少し話したかった。
- ・近隣の幼保小の参加が多くあり、交流できたのが心強かった。



幼稚園・認定こども園・保育所から

- ・学びは連続、指導も連続という意識ですべての子どもたちの育ちを小学校に繋げていきたいと再確認した。
- ・小学校の先生と同じテーマ（だいきくんのエピソードや10の姿）で考えを共有できたことが有意義であった。
- ・幼児期の遊びを通した総合的な学びを意識しての生活をしていきたいと思う。
- ・幼保小の連携、接続の重要性を改めて感じた。
- ・幼児教育から小学校に向けてどのように生活していったらよいか考える機会になった。
- ・具体的に幼児教育が小学校のカリキュラムとどう繋がっているのか知ることができた。
- ・「10の姿」～1年生になるまでにと焦っていた部分もあったが、その子のよさを引き出して小学校へ向かうことができるようにと考えを柔軟にできた。
- ・「遊んでばかり」と見えてしまう現状もあるのだろう。意見交流で、見方の違いも感じる良い時間となった。
- ・改訂から今までの流れを丁寧に確認できた。なぜ今に至るのか、大切なかを再確認できた。

小学校から

- ・1年生プロブレムの児童が増えていると感じている中だったので、スタートカリキュラムの大切さや遊びの中の学びについて改めて考えさせられた。低学年における「生活科」の学習の位置も深く理解することができた。
- ・資質能力の育成が幼児教育から高校までつながっていることから、幼保小の連携の重要性を深く感じた。
- ・子どもたちの学びが連続することを理解して指導、保育に当たることが大切である。
- ・動画による演習は幼保の先生方の見取りが細やかで素晴らしかった
- ・だいきくんの成長が相乗効果集団としても育っていくことが分かった。そこが小学校だと思う。
- ・遊びの中での総合的な学びについて小学校ももっと知らなければならぬと感じた。「ただ遊んでいるわけではないんだよ…」という言葉が印象的だった。

*** 終わりに ***

オンラインに加え、グループに分かれての話し合いと、運営も不慣れで御迷惑をお掛けしました。限られた時間でしたが、幼保小接続の充実に向けて貴重な研修となったと感じます。皆様の御参加に感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

3 次回のお知らせ

第3回西区幼保小連携推進協議会 【幼保小連絡会】

日時：令和4年1月17日（月）

※保護者の了承を得たお子さんについての引継ぎです。

※昨年度同様、電話での引継ぎとなります。

札幌市幼児教育センターからの連絡をお待ちください。

